中3 公民 問題（人権と政治） 選ぶ（20問） 版N

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) だれもが等しく扱われ、差別されない権利を（　　）という
ア 控訴　イ 平等権　ウ 衆議院の優越

(2) 私生活をみだりに公開されない権利を（　　）という
ア 国民主権　イ プライバシーの権利　ウ 国事行為

(3) 『社会契約論』で人民主権をとなえたのは（　　）である
ア 弁護人　イ 検察官　ウ ルソー

(4) 1948年に国連で採択された人権の基準が（　　）だ
ア 控訴　イ 世界人権宣言　ウ 憲法の番人

(5) 天皇が内閣の助言と承認で行う形式的な仕事を（　　）という
ア 平等権　イ 国事行為　ウ 一票の格差

(6) 国会の発議のあと、（　　）で過半数の賛成が要る
ア 与党　イ 国民投票　ウ 公共の福祉

(7) 日本とアメリカが結んだ防衛の条約が（　　）である
ア 特別会　イ 民主主義の学校　ウ 日米安全保障条約

(8) 重大な刑事事件の裁判に、くじで選ばれて参加する国民が（　　）だ
ア 検察官　イ 裁判員　ウ 弁護人

(9) 刑事裁判で被告人の利益を守る弁護士を（　　）という
ア 検察官　イ 裁判員　ウ 弁護人

(10) 内閣が必要と認めたときなどに召集される国会を（　　）という
ア 常会　イ 特別会　ウ 臨時会

(11) 内閣の大臣が全員そろって職をやめることを（　　）という
ア 基本的人権の尊重　イ 自由権　ウ 総辞職

(12) 一つの事件で3回まで裁判を受けられるしくみを（　　）という
ア 自己決定権　イ 三審制　ウ 地方交付税交付金

(13) 最高裁判所は違憲審査の終審として（　　）とよばれる
ア 死票　イ 憲法の番人　ウ 国庫支出金

(14) 住民が署名を集めて条例の制定などを求める権利が（　　）だ
ア 直接請求権　イ 自由権　ウ 国事行為

(15) 財政の格差をおさえるために国から配られるお金が（　　）だ
ア 国庫支出金　イ 地方交付税交付金　ウ 地方税

(16) 一定の年齢以上の全員が選挙権を持つという原則を（　　）という
ア 普通選挙　イ 違憲審査権　ウ 三審制

(17) 一つの選挙区から一人を選ぶしくみを（　　）という
ア 小選挙区制　イ 最高法規　ウ 総辞職

(18) 地方公共団体が借金のために発行するのが（　　）である
ア 自由権　イ 常会　ウ 地方債

(19) ブライスは、地方自治は（　　）であると述べた
ア 民主主義の学校　イ 司法権の独立　ウ 社会権

(20) 選挙区によって一票の価値に差が出ることを（　　）という
ア 特別会　イ 一票の格差　ウ 基本的人権の尊重

中3 公民 問題（人権と政治） 選ぶ（20問） 版Nの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

（　　）に入る言葉をア～ウから1つ選んで、右の欄に記号を書きましょう。

(1) だれもが等しく扱われ、差別されない権利を（　　）という　イ
ア 控訴　イ 平等権　ウ 衆議院の優越

(2) 私生活をみだりに公開されない権利を（　　）という　イ
ア 国民主権　イ プライバシーの権利　ウ 国事行為

(3) 『社会契約論』で人民主権をとなえたのは（　　）である　ウ
ア 弁護人　イ 検察官　ウ ルソー

(4) 1948年に国連で採択された人権の基準が（　　）だ　イ
ア 控訴　イ 世界人権宣言　ウ 憲法の番人

(5) 天皇が内閣の助言と承認で行う形式的な仕事を（　　）という　イ
ア 平等権　イ 国事行為　ウ 一票の格差

(6) 国会の発議のあと、（　　）で過半数の賛成が要る　イ
ア 与党　イ 国民投票　ウ 公共の福祉

(7) 日本とアメリカが結んだ防衛の条約が（　　）である　ウ
ア 特別会　イ 民主主義の学校　ウ 日米安全保障条約

(8) 重大な刑事事件の裁判に、くじで選ばれて参加する国民が（　　）だ　イ
ア 検察官　イ 裁判員　ウ 弁護人

(9) 刑事裁判で被告人の利益を守る弁護士を（　　）という　ウ
ア 検察官　イ 裁判員　ウ 弁護人

(10) 内閣が必要と認めたときなどに召集される国会を（　　）という　ウ
ア 常会　イ 特別会　ウ 臨時会

(11) 内閣の大臣が全員そろって職をやめることを（　　）という　ウ
ア 基本的人権の尊重　イ 自由権　ウ 総辞職

(12) 一つの事件で3回まで裁判を受けられるしくみを（　　）という　イ
ア 自己決定権　イ 三審制　ウ 地方交付税交付金

(13) 最高裁判所は違憲審査の終審として（　　）とよばれる　イ
ア 死票　イ 憲法の番人　ウ 国庫支出金

(14) 住民が署名を集めて条例の制定などを求める権利が（　　）だ　ア
ア 直接請求権　イ 自由権　ウ 国事行為

(15) 財政の格差をおさえるために国から配られるお金が（　　）だ　イ
ア 国庫支出金　イ 地方交付税交付金　ウ 地方税

(16) 一定の年齢以上の全員が選挙権を持つという原則を（　　）という　ア
ア 普通選挙　イ 違憲審査権　ウ 三審制

(17) 一つの選挙区から一人を選ぶしくみを（　　）という　ア
ア 小選挙区制　イ 最高法規　ウ 総辞職

(18) 地方公共団体が借金のために発行するのが（　　）である　ウ
ア 自由権　イ 常会　ウ 地方債

(19) ブライスは、地方自治は（　　）であると述べた　ア
ア 民主主義の学校　イ 司法権の独立　ウ 社会権

(20) 選挙区によって一票の価値に差が出ることを（　　）という　イ
ア 特別会　イ 一票の格差　ウ 基本的人権の尊重